

一般質問

・幼児教育について
・池新田高校、横須賀高校の
統合について



水野克尚

問

市内には幼稚園、保育園、認定こども園があり所管する省庁も文科省、厚労省、内閣府と様々で目的や方針も違います。それぞれ違った環境の中で幼児期を過ごした子供たちがどのような形で小学校へ入学していくのか教員長の考えは

答

新たに施行された幼稚園の教育要領、保育園の保育方針、こども園の教育・保育要領では、「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」が共通項目として示され、方向性をもって教育・保育活動を展開しています。また、園長会を毎月開催し職員研修会を企画するなど、教育の質に差が出ないようにし、小学校に入学しても、円滑に学校生活を送ることができるよう取り組んでいきます。

問

両校の統合が公表された状況をみると、横須賀高校はすぐに署名活動を行い1万人余の数を集め、県教育委員会へ提出し

ました。一方、池新田高校は市民を巻き込んだ行動が取れていないと感じます。存続のためには市同窓会、後援会が一体となって進めるべきです。この組織をどのようにしていくのか教員長の考えは

答

前出の3者だけでなく、多くの市民も危機感を持って、一体となって行動することが重要です。私も職務として行動することを検討します。

問

御前崎市長として、存続への対応について

答

平成30年4月「御前崎市と池新田高校との連携に関する協定」で、教育及び人材育成や地域振興について取り組むこととされています。市民及び議員、並びに行政機関など、「オール御前崎」で応援していきます。



静岡県立池新田高等学校

一般質問

・大栄環境エネルギープラザ
誘致問題について
・4市対協の勉強会について



清水澄夫

問

住民不在で進められた産廃施設誘致は振り出しに戻せという署名は、知事宛に7,615筆、市長宛に6,044筆と多くの方の署名が集まった。市長は誘致話が一部の人たちで進められたことをどう思うのか、多数集められたことをどう感じているのか

答

企業誘致をするにあたり、全ての住民の同意を得るのは困難です。「一部の人たちが進められた」と言われ、「住民不在の誘致計画」とされ、反対意見が唱えられているのが現状だと思います。市は、住民の賛否双方の意見があることを踏まえ、企業が法令に反していないか、環境保全を担保しているか、判断材料の収集を関係部署に命じました。市民の皆さんが心配される気持ちはよく分かりますが、議員も市民の皆さんも、冷静で紳士的に対応されるよう期待します。

問

茨城県東海村をはじめ周辺5市が日本原子力発電(株)と締結した「新安全協定」は十分評価できる。市長は、この協定内容をどう感じているのか。掛川、菊川、牧之原の各市長は協定を評価し、この点での4市勉強会を提起し、市長も参加を表明したが、その後の原子力対策特別委員会で当初の発言から大きく後退した発言に終始した。市長は、なぜ約束を果たさなかったのか、信用問題ではないか。今後の方向性は

答

4市勉強会の延期及び今後の方向性については、勉強会は、平成30年6月の原子力対策特別委員会で議論し、議長名で提出された申し入れ書の内容を踏まえて勉強会延期の決定をしました。今後については、議会と相談しながら勉強会の方向性や内容を検討していきます。